

第十一次基本計画 実施計画（目的指向体系表）

政策目標2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち

- 施策2-1 地域医療の充実
- 施策2-2 健康づくり支援
- 施策2-3 出産・子育て支援の充実
- 施策2-4 保育及び幼児教育の充実
- 施策2-5 高齢者福祉の充実
- 施策2-6 障がい者福祉の充実
- 施策2-7 地域福祉の充実
- 施策2-8 多様性のある社会の実現
- 施策2-9 保険・年金制度の運営

担当課	健康推進課	施策2-1の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	1 地域医療の充実	指標数	9	9	9	9	9
目指す姿	市民・観光客等が質の高い医療を受けることができる	達成数	8	7	0	0	0
		達成率	88.9%	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)	指標数	1	1	1	1	1	単位	担当課
	達成数	1	1	0	0	0		
	達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
成果指標	地域医療支援病院の継続	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	健康推進課
		R1 承認要件達成	目標値 要件達成 実績値 要件達成 評価 ○ 達成	要件達成 要件達成 要件達成 要件達成 ○ 達成	要件達成 要件達成	要件達成 要件達成	要件達成 要件達成	
目標値の考え方	地域医療支援病院の継続は、「紹介率80%以上」、「紹介率65%以上かつ逆紹介率40%以上」、「紹介率50%以上かつ逆紹介率70%以上」のいずれかを満たすことが承認要件の一つとされていることから、目標値は数値目標とはせず要件達成とした。							
R4年度	(実績評価)・地域医療支援病院の承認要件について、「紹介率65%以上かつ逆紹介率40%以上」を達成することができた。 (次年度修正点)・今後も医療機関の機能分担について啓発を行い、市内・市外の医療機関との連携を密に行うことにより病診連携を進めていく。							

2 基本的な取組(2桁コード)・主な内容(4桁コード)	指標数	8	8	8	8	8	※ 基本的な取組・主な内容の達成状況				
	達成数	7	6	0	0	0					
	達成率	87.5%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%					
O1 地域内の医療連携の推進	達成状況	指標数	2	2	2	2	2	単位	担当課		
		達成数	2	1	0	0	0				
		達成率	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O101	伊東市医師会と協力した伊東市民病院と地域内の医療機関の連携強化	伊東市民病院における患者紹介率	R1	目標値	70.0	72.0	75.0	77.0	80.0	%	健康推進課
			67.8%	実績値	72.3	67.4					
				評価	○ 達成	× 未達成					
O102	市民へのかかりつけ医を持つことの推奨	伊東市民病院からの患者逆紹介率	R1	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	%	健康推進課
			90.0%	実績値	92.6	90.2					
				評価	○ 達成	○ 達成					
年度評価	R4	O101	紹介率は目標に達しなかったが、新型コロナウイルス感染症対策として年間を通じて発熱等診療医療機関になっている診療所においても有症状者の診療が積極的に行われたことが影響し、紹介患者が減少したことによるものである。引き続き地域の医療機関との連携を進めていく。								
		O102	逆紹介率は目標に達していることから、今後も伊東市民病院内の地域医療連携室を中心に、市内・市外の医療機関との連携を密に行うことにより、病診連携をこれまで以上に進める。								

O2 伊東市民病院の運営の充実	達成状況	指標数	1	1	1	1	1	単位	担当課		
		達成数	0	0	0	0	0				
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O201	伊東市民病院の医療機能の向上と健全な経営	伊東市民病院の常勤職員数	R1	目標値	420	420	420	420	420	人	健康推進課
			414人	実績値	400	394					
				評価	× 未達成	× 未達成					
年度評価	R4	O201	常勤職員数は目標に達しなかったことから、引き続き伊東市民病院と連携し、医師確保に向けた交付金を活用することで、医療機能の向上と健全な経営に向けた支援をしていく。								

O3 救急医療体制の整備	達成状況	指標数	2	2	2	2	2	単位	担当課		
		達成数	2	2	0	0	0				
		達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O301	伊東市民病院が担う第二次救急医療体制の整備	診察日数	R1	目標値	365	365	366	365	365	日	健康推進課
			366日	実績値	365	365					
				評価	○ 達成	○ 達成					
O302	第一次救急医療を担う伊東市立夜間救急医療センターや地域内の医療機関及び第三次救急医療機関との連携強化	第一次、第二次救急の診察日数	R1	目標値	365	365	366	365	365	日	健康推進課
			366日	実績値	365	365					
				評価	○ 達成	○ 達成					
年度評価	R4	O301	診察日数は目標に達していることから、現在の救急医療体制を継続するとともに、伊東市民病院での救急医療機能の高度化に向け専門医の確保等、病院と連携し支援を行っていく。								
		O302	診察日数は目標に達していることから、現在の第一次救急医療体制として伊東市医師会による夜間救急医療センターの診療を維持するとともに、伊東市民病院や第三次救急医療機関との連携を維持していく。								

04 観光と医療との連携推進			達成状況	指標数	2	2	2	2	2		
				達成数	2	2	0	0	0		
				達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
0401 来遊客も安心して訪れることができる救急医療体制の整備	休日当番医診療日数	R1	目標値	71	71	71	71	71	日	健康推進課	
		76日	実績値	71	71						
			評価	○ 達成	○ 達成						
0402 来遊客の利用も考慮した医観連携の推進に資する健診機能の充実	健診センター数	R1	目標値	1	1	1	1	1	施設	健康推進課	
		1施設	実績値	1	1						
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価 R4	0401 診療日数は目標に達していることから、今後も伊東市医師会による休日当番医制及び伊東市民病院による時間外診療、第二次救急医療を実施していく。										
	0402 健診センターの利用者の増加を図るため、市民病院において広報を行うとともに、来遊客についても受入れを進めていく。										

05 災害医療体制の充実			達成状況	指標数	1	1	1	1	1		
				達成数	1	1	0	0	0		
				達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
0501 災害拠点病院機能の維持	県医療救護計画における伊東市民病院の位置づけ	R1	目標値	災害拠点病院	災害拠点病院	災害拠点病院	災害拠点病院	災害拠点病院		健康推進課	
		災害拠点病院	実績値	災害拠点病院	災害拠点病院						
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価 R4	0501 地域災害拠点病院として、災害用医療資器材を整備していくことなどにより、災害医療体制をこれまで以上に充実させる。										

担当課	健康推進課	施策2-2の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	2 健康づくり支援	指標数	20	20	20	20	20
目指す姿	市民がライフステージに合った、健康的でいきいきとした生活を送ることができる	達成数	4	4	0	0	0
		達成率	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)	指標数	2	2	2	2	2				
	達成数	0	0	0	0	0				
	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
成果指標 1	健康寿命 (お達者度)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
		H28	目標値	男性18.08 女性20.84	男性18.22 女性20.93	男性18.37 女性21.01	男性18.51 女性21.10	男性18.65 女性21.19	年	健康推進課
		男性 17.48年 女性 20.30年	実績値	R6.9公表	R7.9公表					
		評価						以上		
目標値の考え方	長く健康で自立した生活を送るため、静岡県の過去公表資料を基に推計した将来予測値を設定。									
成果指標 2	健康意識 (いとう健康マイレージ参加者数)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
		R1	目標値	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	人	健康推進課
		17,550人	実績値	16,032	16,701					
目標値の考え方	健康づくりに取り組むきっかけとし、各種健康診断やがん検診等の受診促進と、健康教室や介護予防活動などへの参加を通じ運動習慣を持つ人の増加につなげることで、伊東市民の健康意識の向上と健康寿命の延伸を図る。									
R4年度	1 (実績評価) 実績値は令和7年9月に静岡県公表予定 (次年度修正点)									
	2 (実績評価) ・新型コロナウイルス感染症の影響等の理由から事業の中止等があった令和3年度と比較すると、令和4年度は、若干の増加傾向は見られた。毎年健診を受診する人は、高い意識を持って受診するが、未受診の方も多くいるため、目標は未達成となった。 (次年度修正点) ・健康マイレージに該当する事業の周知を図るとともに、マイレージへの参加意欲を高めるためにチラシの内容も改善し、マイレージをきっかけに楽しくお得に健康づくりに取り組んでいただき、一人ひとりの健康意識の向上を目指す。									

2 基本的な取組 (2桁コード) ・主な内容 (4桁コード)	指標数	18	18	18	18	18	※ 基本的な取組・主な内容の達成状況				
	達成数	4	4	0	0	0					
	達成率	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%					
O1 ライフステージに応じた健康づくりの推進	達成状況	指標数	2	2	2	2	2				
		達成数	0	0	0	0	0				
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
		基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課		
0101	年代別の健康の特徴に合わせた事業の実施	健康教育利用者数	R1	目標値	7,398	7,418	7,438	7,458	7,478	人	健康推進課
			7,378人	実績値	3,327	4,819					
0102	民間施設や運動指導の専門職等と連携した参加しやすい健康づくり事業の実施	運動初心者を対象にした教室※1の延べ参加者数	R1	目標値	700	700	700	700	700	人	健康推進課
			527人	実績値	324	642					
R4年度	0101 新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたため、事業所等での健康講座を再開し、各種健康教室への参加者が増加した。しかし、健康チェック事業や健康づくりキャンペーンなどの不特定多数が参加する事業は中止しているため、今後は感染症対策を行いながら再開していきたい。										
	0102 新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた教室を再開したことにより、それぞれの教室参加者が増加した。教室実施時期を感染症が落ち着いてきた12月以降にしたことで、市民が参加しやすくなったことが要因と考えられる。引き続き、感染症対策を行いながら、市民に魅力ある教室内容を提供するように努める。										

※1 運動初心者を対象にした教室：運動を始めたいきっかけエクササイズ、男のリラックス、ゆるトレティース、特定保健指導運動支援等

O2 生活習慣病対策	達成状況	指標数	3	3	3	3	3			
		達成数	0	0	0	0	0			
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
0201	生活習慣病に関する知識の普及啓発	特定保健指導実施率	R1	目標値	49.0	54.0	60.0	※2	※2	% 健康推進課
			33.8%	実績値	30.5	26.3				
0202	禁煙・受動喫煙に関する情報提供	女性の喫煙率	R1	目標値	10.0	10.0	9.0	9.0	9.0	% 健康推進課
			11.3%	実績値	10.6	11.2				
0203	歯周病等歯の健康に関する健康教育の実施	歯科教育への参加人数	R1	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	人 健康推進課
			3,709	実績値	1,717	2,112				
R4年度	0201 個別対応となる特定保健指導については、経済活動を優先するなど利用を控える傾向が見られ、前年度を下回った。今後は、ICTの活用など対象者が気軽に利用できるサービスを提供できるように努めたい。									
	0202 新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、特定健診受診率は増加した一方で、喫煙率は減とならなかった。今後も継続的に禁煙、受動喫煙の健康への影響について周知していく。									
	0203 令和4年度においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等の理由による歯科教室等の一部中止や、対象施設の園児、児童、生徒数の減少により、目標人数を大幅に下回った。社会的要因に影響を受けるが、継続的に周知方法も考慮して事業展開していく。									

※2 次期「伊東市国民健康保険第4期特定健康診査等実施計画」(令和6年開始)において定められる。

03 健全な食生活の推進			達成状況	指標数	2	2	2	2	2		
			達成数	1	1	0	0	0			
			達成率	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
0301 ホームページ等ICTを活用した望ましい食生活の情報発信	ICT活用回数	— ※3	目標値	4	4	5	5	6	回	健康推進課	
			実績値	8	8						
			評価	○ 達成	○ 達成						
0302 伊東ならではの食材を生かした地域の食文化の継承、食育推進団体との連携強化	食育推進団体活動延べ人数	R1 2,804	目標値	1,000	2,500	2,600	2,700	2,800	人	健康推進課	
			実績値	878	869						
			評価	× 未達成	× 未達成						
年度評価	R4	0301 ICT活用回数は目標に達していることから、今後も望ましい食生活の情報を発信し、健全な食生活を推進していく。									
		0302 登録団体は、昨年度より1団体少なく23団体であった。また、コロナ禍で食イベントの活動が中止となり、目標値は達成できなかった。引き続き食育推進団体と連携し、活動の増加を目指す。									

※3 令和3年度からの新規事業のため、基準値を一とした。

04 受診しやすい健(検)診の環境づくりと健(検)診内容の充実			達成状況	指標数	1	1	1	1	1		
			達成数	0	0	0	0	0			
			達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
0401 伊東市医師会等と連携した受診しやすい体制の整備	各種健(検)診の市内での実施医療機関数 ※4	R1 0機関	目標値	2	2	2	2	2	機関	健康推進課	
			実績値	0	1						
			評価	× 未達成	× 未達成						
年度評価	R4	0401 目標の2件増加までは達成できなかったが、特定健診・後期高齢者健診実施医療機関が1件増え、大腸がん・39歳以下健診等の健(検)診と同時にできる医療機関が増えた。引き続き受診機会の増加に向けて、受診動向を踏まえ伊東市医師会等へ働きかけた。									

※4 市外での実施医療機関体制構築が困難なため、管理指標を「市内」と修正したことに伴い、目標値を「3」から「2」とした。

05 こころの健康づくりの推進			達成状況	指標数	6	6	6	6	6		
			達成数	3	3	0	0	0			
			達成率	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
0501 健康講座等における情報提供の充実	情報提供機会	R1 5回	目標値	15	20	25	25	25	回	健康推進課	
			実績値	15	15						
			評価	○ 達成	× 未達成						
0502 庁内各部署及び伊東市医師会等関係機関とのネットワークを利用した支援体制の構築と人材育成	会議開催数	R1 1回	目標値	1	1	1	1	1	回	健康推進課	
			実績値	0	0						
			評価	× 未達成	× 未達成						
	研修開催数(職員対象自殺対策研修)	R1 1回	目標値	1	1	1	1	1	回	健康推進課	
			実績値	1	1						
			評価	○ 達成	○ 達成						
研修開催数(ゲートキーパー研修)	R1 2回	目標値	2	2	2	2	2	回	健康推進課		
		実績値	3	3							
		評価	○ 達成	○ 達成							
0503 インターネットを利用したセルフチェックの普及啓発	こころの体温計アクセス数	R1 8,587件	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	件	健康推進課	
			実績値	7,395	6,702						
			評価	× 未達成	× 未達成						
0504 こころの相談事業の利用促進	メンタル相談の実施回数	R1 10回	目標値	12	12	12	12	12	回	健康推進課	
			実績値	10	12						
			評価	× 未達成	○ 達成						
年度評価	R4	0501 保健委員・民生委員や市役所管理職へのメンタルヘルスについての講座や市民・市役所新規採用職員対象のゲートキーパー研修を実施した。今後も健康の社会的決定要因を考慮し、日程調整をしながら研修を実施していく。									
		0502 コロナ禍により会議の開催ができなかったが、自殺対策計画進捗シートを活用し、庁内各部署から回答を得て状況把握に努めた。コロナ禍で得た啓発方法(SNS、ZOOM等)を参考に会議と同等の手法を検討したい。									
		0503 チラシや伊東市ホームページを活用し積極的にPRに努めたが、アクセス数の目標値まで達成できなかった。次年度は、伊東市メールマガジン等のSNSも活用し、若い世代にも理解や利用が得られるようPRの強化を図りたい。									
		0504 伊東市メールマガジンを活用し、メンタル相談で相談できる内容の一部を具体的に「季節による不調」や「それぞれの年齢での悩み」なども相談できる旨掲載したところ、すぐに定員に達しキャンセル待ちや他の相談機関を紹介することもあった。									

06 感染症対策の推進			達成状況	指標数	4	4	4	4	4		
			達成数	0	0	0	0	0			
			達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
0601 感染症に関する正しい知識の普及	講習会開催数	R1 4回	目標値	10	10	10	10	10	回	健康推進課	
			実績値	5	5						
			評価	× 未達成	× 未達成						
0602 予防接種の実施及び検診体制の整備	定期予防接種の接種率	R1 97.4%	目標値	100	100	100	100	100	%	健康推進課	
			実績値	99.6	85.9						
			評価	× 未達成	× 未達成						
0603 感染症を予防する生活習慣づくり	肺がん・肺結核検診受診率	H30 11.4%	目標値	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0	%	健康推進課	
			実績値	R6.2公表	R7.2公表						
			評価								
0604 災害時の感染症予防について関係医療機関との連携強化	災害時医療救護等対策連絡会の実施	R1 2回	目標値	2	2	2	2	2	回	健康推進課	
			実績値	0	1						
			評価	× 未達成	× 未達成						
年度評価	R4	0601 保健委員の研修会で感染予防の研修を実施。特に手洗いの重要性をPRするために手洗いチェッカーを用いて、保健委員が自ら「正しい手洗い方法」についての研修を行ったが未達成であった。今後、福祉施設等から講習会開催の依頼があった際には、健康の社会的決定要因に考慮しながら開催方法を検討していく。									
		0602 令和4年度から積極的勧奨を再開し、統計対象となった子宮頸がんワクチンの接種率(14.1%)が全体接種率の減少に影響している。引き続き国の推奨体制等に沿って周知を図りたい。									
		0603 令和7年2月公表予定									
		0604 新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に伴い、令和3年度と同様に中止した。今後、新型コロナウイルスによる制限が緩和された中で、健康の社会的決定要因を考慮しながら開催していき、関係医療機関との連携強化に努める。									

担当課	子育て支援課	施策2-3の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	3 出産・子育て支援の充実	指標数	16	16	16	16	16
目指す姿	子育て世代が安心して出産ができ、心身共に健やかに子育てができる	達成数	7	9	0	0	0
	子どもが心身ともに健やかに成長できる	達成率	43.8%	56.3%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)		指標数	2	2	2	2	2		
		達成数	1	1	0	0	0		
		達成率	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
成果指標 1	子育てを楽しんでいる親の割合 (乳幼児健康診査アンケート)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		90.5%	目標値 91.0	92.0	93.0	94.0	95.0	%	子育て支援課
目標値の考え方		子育てを楽しんでいる親の割合のうち、10か月児健診アンケートのみでの直近3年間で92%前後で推移していることから、10か月児、1歳6か月児、3歳児健診の3つのアンケートで集計した場合の基準値90.5%を踏まえ、各年度1%程度上昇することを見込んで目標値を95%とした。							
成果指標 2	「出産・子育て支援の充実」に満足している市民の割合 (市民満足度調査)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		62.0%	目標値 63.5	65.0	66.5	68.0	70.0	%	子育て支援課
目標値の考え方		基準値である令和2年度の結果をもとに、各年度1.5%程度上昇することを見込んで目標値を70%とした。							
R4年度	1 (実績評価) ・妊娠期からの切れ目ない支援体制の充実により、子育て期に子育てを楽しんでいる親の割合の目標を達成することができた。 (次年度修正点) ・伴走型支援の充実や産後ケア、産前産後サポートの新規事業の展開により更なる充実を図る。								
	2 (実績評価) ・新型コロナウイルス感染症拡大による各種事業の開催中止や規模縮小の影響等により、市民満足度の目標値を達成できなかった。 (次年度修正点) ・出産・子育て支援に関する情報を市民に対して適切かつ迅速に発信し、各種事業を円滑に実施することにより、出産・子育て支援の充実を図る。								

2 基本的な取組 (2桁コード) ・主な内容 (4桁コード)		指標数	14	14	14	14	14	※ 基本的な取組・主な内容の達成状況	
		達成数	6	8	0	0	0		
		達成率	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%		
O1 子育て世帯の経済的支援の推進		達成状況	指標数 5	5	5	5	5		
			達成数 2	2	0	0	0		
			達成率 40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
O101 誕生祝金の贈呈	出生数 (暦年)	R2	目標値 230	235	240	245	250	件	子育て支援課
		242件	実績値 208	215					
		評価	× 未達成	× 未達成					
O102 子育て支援医療費助成	制度周知の回数	R2	目標値 2	3	3	3	3	回	子育て支援課
		1回	実績値 2	3					
		評価	○ 達成	○ 達成					
O103 妊産婦健診助成	妊婦健診助成件数 ※5	R1	目標値 260	265	—	—	—	件	子育て支援課
		271件	実績値 235	240	—	—	—		
	産婦健診助成件数 ※5	R1	目標値 250	255	—	—	—	件	子育て支援課
		257件	実績値 223	205	—	—	—		
		評価	× 未達成	× 未達成					
O104 不妊治療費助成	延べ支給人数	R1	目標値 85	85	85	85	85	人	子育て支援課
		81人	実績値 88	106					
		評価	○ 達成	○ 達成					
O105 妊産婦健診助成	妊婦健診助成率 ※5	R4	目標値 —	—	100	100	100	%	子育て支援課
		100%	実績値 —	—					
	産婦健診助成率 ※5	R4	目標値 —	—	100	100	100	%	子育て支援課
		100%	実績値 —	—					
		評価	—	—					
R4年度評価	O101 目標値は達成できなかったが出生数は昨年度より増加した。今後も出産・子育て支援制度を充実させ、子育て世代が安心して出産・子育てできる環境を整えていきたい。								
	O102 3回の周知完了により目標を達成できた。今後も制度の周知に努めたい。								
	O103 妊婦健診及び産婦健診の助成率は100%であったが、目標は達成できなかった。出生数は令和元年と比較すると減少傾向であり、今後も増加する見込みがないため、管理指標を見直し、管理指標O105を新設した。								
	O104 新制度の開始により、旧制度適応の申請者が増え全体として申請者数が増加した。今後も周知や相談しやすい体制づくりに努めたい。								
	O105 引き続き、医療機関及び妊産婦に周知するとともに、新たに妊娠8ヶ月アンケートを利用した周知方法を検討していく。								

※5 出生数が減少傾向にあるため、管理指標O103を見直し、管理指標O105を新設した。

O2	妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の推進		達成状況	指標数	4	4	4	4	4		
				達成数	2	3	0	0	0		
				達成率	50.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容		管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
O201	総合的相談窓口の設置及び産前・産後の専門的支援の充実化	子育て世代包括支援センター、妊娠・出産包括支援事業の利用者数	R1	目標値	1,820	1,840	1,860	1,880	1,900	人	子育て支援課
			実績値	2,024	2,324						
			評価	○ 達成	○ 達成						
O202	発達面で支援が必要な子どもとその保護者等に対する療育環境及び相談支援	さくらんぼ教室、ポニーの教室、リトルキッズの開催回数	R1	目標値	36	36	36	36	36	回	子育て支援課
			実績値	20	36						
			評価	× 未達成	○ 達成						
O203	保護者のネットワークづくりの推進	母親交流事業、海カフェ、多胎児ピアサポート事業の開催回数	R1	目標値	50	52	52	52	52	回	子育て支援課
			実績値	28	51						
			評価	× 未達成	× 未達成						
O204	子育て支援に関する情報発信の充実	メルマガ、アプリ等による情報発信回数	R2	目標値	12	12	12	12	12	回	子育て支援課
			実績値	16	12						
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価	R4										
	O201 各事業の充実により継続して目標を達成できている。今後も相談しやすい体制づくりに努めていきたい。										
	O202 新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら事業を通常通り再開したため、目標を達成することができた。										
	O203 事業の拡充により、目標を概ね達成できた。今後も継続して、保護者同士のネットワークづくりを支援していきたい。										
O204 メルマガを利用して定期的に周知することができた。今後も情報発信を定期的実施する。											

O3	ひとり親家庭の自立促進		達成状況	指標数	2	2	2	2	2		
				達成数	2	1	0	0	0		
				達成率	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容		管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
O301	自立支援教育訓練及び職業訓練促進給付等の就業支援	訓練修了者割合＝自立支援教育訓練及び高等職業訓練促進給付に係る支給者数／(支給者数＋受給資格喪失者数)	R1	目標値	100	100	100	100	100	%	子育て支援課
			実績値	100	100						
			評価	○ 達成	○ 達成						
O302	子育てや生活に係る相談支援体制の強化	相談者における就職割合＝就職者数／相談実人数(年度末時点)	R1	目標値	53.0	54.0	55.0	56.0	57.0	%	子育て支援課
			実績値	66.6	50.0						
			評価	○ 達成	× 未達成						
年度評価	R4										
	O301 申請者全員が訓練を修了し、目標値を達成できた。										
O302 新型コロナウイルス感染症の影響等により求人が少なかったこともあり、良い条件の就職に結びつけることができず目標未達成となった。今後はハローワークとの連携を更に密にするとともに、相談者に対しきめ細かなサポートを行い、自立に向けた支援をしていく。											

O4	子どもが安心して暮らせる環境づくりの推進		達成状況	指標数	3	3	3	3	3		
				達成数	0	2	0	0	0		
				達成率	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容		管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
O401	地域での子どもの見守り活動を行うとともに子どもの居場所づくりの推進	児童館年間利用者割合＝利用者数実績／住民基本台帳人口(3月末時点)	R1	目標値	17.0	20.5	22.0	23.5	25.0	%	子育て支援課
			実績値	12.6	11.1						
			評価	× 未達成	× 未達成						
O402	児童虐待の早期発見及び早期対応並びに未然防止のための関係機関との連携強化	子ども食堂実施箇所数	R2	目標値	6	7	8	9	10	箇所	子育て支援課
			実績値	5	7						
			評価	× 未達成	○ 達成						
O402	児童虐待の早期発見及び早期対応並びに未然防止のための関係機関との連携強化	個別ケース検討会議の開催回数	R1	目標値	30	32	34	36	38	回	子育て支援課
			実績値	20	37						
			評価	× 未達成	○ 達成						
年度評価	R4										
	O401 新型コロナウイルス感染症による影響が尾を引き、目標を一部達成できなかった。生活様式の変更に応じて柔軟に対応し、児童館の利用者数、子ども食堂の実施箇所数の増加に取り組みたい。										
O402 積極的なケース会議の開催により、児童虐待の早期解決及び関係機関との連携強化を図った。児童相談所の体制強化により、R4から未通告ケースについても児相職員がケース会議に参加できるようになったことも積極開催の一助となった。											

担当課	幼児教育課	施策2-4の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	4 保育及び幼児教育の充実	指標数	14	14	14	14	14
目指す姿	子どもたちが健やかに成長することができる	達成数	9	8	0	0	0
	子育て世代が子育てと仕事が両立できる	達成率	64.3%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)	指標数	3	3	3	3	3			
	達成数	1	0	0	0	0			
	達成率	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
成果指標 1	待機児童数<4月1日時点>	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R2	2	0	0	0	0	人	幼児教育課
		5人	1	1				以下	
目標値の考え方		待機児童数は、令和元年度11人、令和2年度5人と減少傾向にあること、また、保育所入所申込数が、令和2年度から令和3年度にかけて減少傾向にあり、少子化の進行も見据えて、令和4年度に目標達成を見込んだ。							
成果指標 2	園での保育に満足している保護者の割合 (保育園・幼稚園評価アンケート)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R1	99	99	99	99	100	%	幼児教育課
		99%	97.4	96.6				以上	
目標値の考え方		保育園保護者アンケートに基づき、園での保育に満足している保護者の割合は、令和元年度が97%、令和2年度が98%であり、安心して子どもを預けることができる園運営が概ねとれていることを考慮し、上昇率を横ばいとした。また、幼稚園保護者アンケートでは令和元年度99%であるため100%を目標とした。							
成果指標 3	多様な保育への満足度 (保育園・幼稚園評価アンケート)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R1	87	89	91	93	95	%	幼児教育課
		86%	84.2	87.1				以上	
目標値の考え方		保育園保護者アンケートに基づき、多様な保育への満足度は、令和元年度が86%、令和2年度が87%であり、事業によっては保育体制の見直し等を図り、多様化する子育て世帯のニーズに応じた保育サービスの向上を目指すことを考慮し、上昇率を2%とした。							
R4年度	1 (実績評価) ・手厚い支援が必要な児童(医療的ケア児)の受入れが困難であることから、待機児童が1人発生した。 (次年度修正点) ・手厚い支援が必要な児童の受入れ施設の確保が課題となっているため課題改善に努めるとともに、保護者への適切な情報提供の体制強化に努める。								
	2 (実績評価) ・幼稚園・保育園で実施した保護者アンケート結果の平均値(幼稚園98.2%・保育園94.9%) (次年度修正点) ・園で実施している職員研修の充実を図る、職員の自己評価の方法を見直すなど、保育の質の向上に努めたい。								
	3 (実績評価) ・保護者アンケートに基づき、多様な保育への満足度は87.1%であった。園ごとの評価においては、民間園では多様な保育サービスの実施が充実しており、高い満足度を獲得している。 (次年度修正点) ・就労形態の多様化により、多様な保育のニーズが高まる中で、延長保育の実施がない公立園で開所時間の延長を検討するなど、保育サービスの向上を図る。								

2 基本的な取組(2桁コード)・主な内容(4桁コード)	指標数	11	11	11	11	11			* 基本的な取組・主な内容の達成状況	
	達成数	8	8	0	0	0				
	達成率	72.7%	72.7%	0.0%	0.0%	0.0%				
O1 待機児童対策の推進	達成状況	指標数	2	2	2	2	2			
		達成数	1	1	0	0	0			
		達成率	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
O101	保育園環境の整備	施設の整備数	R2	0	0	0	0	1	園	幼児教育課
			0園	1	0					
			評価	○ 達成	○ 達成				以上	
O102	幼稚園預かり保育の運営	1園当たりの預かり保育利用者数	R1	12	13	14	15	16	人	幼児教育課
			11.2人	9.3	8.7					
			評価	× 未達成	× 未達成				以上	
年度評価	O101 待機児童対策は解消に向かう中で、受け皿確保としての施設整備は予定していないが、公立保育園での認定こども園設置に向けた準備として主に候補地の選定に係る協議を行った。また、耐震性能が劣る園舎の安全対策についての検討を行った。									
	O102 新型コロナウイルス感染症拡大に伴うまん延防止措置等により利用者を制限したことが影響し、目標値を下回った。令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、預かり保育内容を充実するなどして利用者増に努める。									

O2 多様な保育事業の推進			達成状況	指標数	3	3	3	3	3		
				達成数	2	3	0	0	0		
				達成率	66.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O201 延長保育	実施園数	R2	目標値	9	9	10	13	13	園 以上	幼児教育課	
		9園	実績値	9	9						
			評価	○ 達成	○ 達成						
O202 一時預かり	実施園数	R2	目標値	5	3	3	3	3	園 以上	幼児教育課	
		5園	実績値	3	3						
			評価	× 未達成	○ 達成						
O203 病児保育	実施園数	R2	目標値	7	8	8	8	8	園 以上	幼児教育課	
		7園	実績値	8	8						
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価 R4	O201 就労形態の多様化に伴い、保育時間を延長して児童を預けられる環境が必要とされている中で、民間保育園9園（小規模保育所含む）で実施し、保育の確保に努めた。										
	O202 保育所等を利用していない家庭の保育ニーズ（就労・育児疲れ等）に対応するため、公立保育園1園、民間保育園2園で実施した。少子化に伴い待機児童数や保育需要は減少傾向とみられる。										
	O203 児童が保育中に体調不良となった場合の保育ニーズに対応するため、8園（公立2園、民間6園）で病児保育（体調不良児型）を実施し、保護者が安心して子育てができる環境整備に努めた。										

O3 保育及び幼児教育の充実			達成状況	指標数	4	4	4	4	4		
				達成数	3	2	0	0	0		
				達成率	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O301 小学校との連携	1園当たりの小学校との交流実施回数	R1	目標値	4	4	5	5	6	回 以上	幼児教育課	
		3回	実績値	5.3	6.3						
			評価	○ 達成	○ 達成						
O302 職員の質の向上	1園当たりの研修会開催数	R1	目標値	2	2	3	3	3	回 以上	幼児教育課	
		1回	実績値	3.3	3.4						
			評価	○ 達成	○ 達成						
O303 人材確保	預かり保育サポーター登録人数	R1	目標値	13	15	5	5	5	人 以上	幼児教育課	
		5人	実績値	6	5						
			評価	× 未達成	× 未達成						
O304 園外及び地域活動等の体験	1園当たり実施回数	R1	目標値	2	3	3	4	4	回 以上	幼児教育課	
		2回	実績値	2	2						
			評価	○ 達成	× 未達成						
年度評価 R4	O301 新型コロナウイルス感染症防止に伴い交流活動に制限がある中、同じ学区の小学生とビデオレターや写真付きの手紙の交換を実施するなど、創意工夫による交流に努めた。										
	O302 新型コロナウイルス感染症防止に伴い、計画していた研修の中止が続く中でも必要な研修実施に努めた。										
	O303 幼稚園教諭OBなどのサポーター制度を創設。処遇の改善を図るために令和3年度からは会計年度任用職員の位置付けとなったが、現状で預かり保育等に対応する5名が登録しており不都合なく運営している。園児数も毎年減少しているため、目標値を修正した。										
	O304 新型コロナウイルス感染症防止に伴い、交流活動に制限がある中、次年度入園を予定する未就園児に園開放を実施したほか、地域行事や地域で活躍する人を講師に招いて教室を開催した。新型コロナウイルスによる交流活動に制限がなくなり、次年度には地域行事への参加も多くなるので、年間予定通りの実施により、目標達成を見込む。										

O4 情報提供、相談体制の充実			達成状況	指標数	1	1	1	1	1		
				達成数	1	1	0	0	0		
				達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O401 ニーズに対応したサービス内容の情報提供と相談体制の強化	利用者支援事業、子育て支援センター実施か所数	R2	目標値	8	8	8	8	8	か所 以上	幼児教育課	
		8か所	実績値	8	8						
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価 R4	O401 利用者支援事業においては、保育コンシェルジュを配置して情報提供・入所案内等に努めた。また、市内7か所の子育て支援センター（独立型2、保育園併設型5）を開所し、子育て支援活動の充実を図った。										

O5 幼稚園及び保育園の再配置計画の策定			達成状況	指標数	1	1	1	1	1		
				達成数	1	1	0	0	0		
				達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O501 幼稚園及び保育園の認定こども園を見据えた再編	認定こども園整備数	R2	目標値	1	0	0	0	1	園 以上	幼児教育課	
		0園	実績値	1	0						
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価 R4	O501 公立園での認定こども園開所に向けて、令和3年度に策定した再編計画に基づき、幼保の職員で構成するワーキンググループを立ち上げ、会議を開催した。										

担当課	高齢者福祉課	施策2-5の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	5 高齢者福祉の充実	指標数	21	21	21	21	21
目指す姿	高齢者が地域の中でいきいきと生活できる	達成数	5	6	0	0	0
	地域において住民相互で支え合い暮らすことができる	達成率	23.8%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)	指標数	3	3	3	3	3				
	達成数	0	0	0	0	0				
	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
成果指標 1	元気な高齢者の割合<4月1日時点> (介護保険第1号被保険者のうち、要介護・要支援認定を受けていない高齢者の割合)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
		R2	目標値	84.0	84.0	84.0	84.0	84.0	%	高齢者福祉課
		84.1%	実績値	83.1	82.8					
			評価	× 未達成	× 未達成					
目標値の考え方	本市は、令和3年度が高齢者人口のピークと推計され、以降は高齢者の中での高齢化が進むため、一般的には要介護認定を受ける割合が増えるものであるが、介護予防の取り組みを一層推進することによりその割合を維持させる。									
成果指標 2	健康寿命 (お達者度)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
		H28	目標値	男性18.08 女性20.84	男性18.22 女性20.93	男性18.37 女性21.01	男性18.51 女性21.10	男性18.65 女性21.19	年	健康推進課
		男性 17.48年 女性 20.30年	実績値	R6.9公表	R7.9公表					
			評価							
目標値の考え方	長く健康で自立した生活を送るため、静岡県の過去公表資料を基に推計した将来予測値を設定。									
成果指標 3	生活支援サポーターの養成者数 (目標値は5年間累計)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
		R1	目標値	40	40	40	40	40	人	高齢者福祉課
		45人 (単年)	実績値	16	29					
			評価	× 未達成	× 未達成					
目標値の考え方	高齢者の日常生活を支援するボランティアである「生活支援サポーター」を養成し、地域の介護基盤の向上を図る。生活支援サポーターは既に226人が養成されているが、高齢者数の増加に対応するために毎年40人のサポーターを養成し、地域の支え合い活動及び介護予防を支援する。									
R4年度	1 (実績評価)	・団塊の世代の高齢化に加え、コロナ禍における外出控えや交流機会の不足からくる心身の状態悪化から、目標値を下回ることとなった。 (次年度修正点) ・感染状況を考慮しながら、積極的に介護予防事業を実施し、フレイル予防・重症化防止を図る。								
	2 (実績評価)	・実績値は令和7年9月に静岡県公表予定 (次年度修正点) ・								
	3 (実績評価)	・コロナ禍の影響などから、目標値を下回ってしまったが、予定していた講座3回を実施することができた。 (次年度修正点) ・令和5年度からは、これまで養成してきたボランティアのフォローアップを行いつつ、地域での「助け合い活動」へと繋げていくために必要な、核となるグループ作りの勉強会を開催していく。								

2 基本的な取組 (2桁コード) ・主な内容 (4桁コード)	指標数	18	18	18	18	18			※ 基本的な取組・主な内容の達成状況			
	達成数	5	6	0	0	0						
	達成率	27.8%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%						
O1 健康で生きがいのある暮らしの支援	達成状況	指標数	3	3	3	3	3					
		達成数	1	1	0	0	0					
		達成率	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%					
年度評価	R4	O101 健康福祉センター等の活用	健康福祉センターの利用者数	R1 44,984人	目標値	28,000	33,000	39,000	46,000	55,000	人	高齢者福祉課
					実績値	83,107	38,745					
					評価	○ 達成	○ 達成					
		O102 居場所の開催	居場所設置数	R1 46か所	目標値	60	70	80	90	100	か所	高齢者福祉課
					実績値	54	54					
					評価	× 未達成	× 未達成					
		O103 高齢者の社会参加の支援	介護予防ボランティアの登録者数	※2	目標値	40	50	60	70	80	人	高齢者福祉課
					実績値	34	45					
					評価	× 未達成	× 未達成					
		O101 目標値を上回ったが、その内容は、昨年度同様新型コロナワクチン接種会場としての利用者数であることから、評価の対象とならないと考える。										
		O102 目標値を下回ったものの、コロナ禍にも関わらず減少とはならなかった。令和5年度も引き続き、各圏域の生活支援コーディネーターと包括支援センターと協働し、地域での立上げ支援を行っていく。										
		O103 目標値を下回ったものの、コロナ禍でもボランティア活動に関心が高いことが伺えたことから、引き続き、生活支援サポーターと協働し、地域での「助け合い活動」ボランティアとしての活動を視野に入れた取組を周知していく。										

※2 令和3年度からの新たな事業であるため、基準値は一とした。

O2 介護予防の推進			達成状況	指標数	2	2	2	2	2		
				達成数	0	0	0	0	0		
				達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
			基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
0201	訪問型・通所型サービスを活用した介護予防	サービスC利用者数(実人数)	R1	目標値	170	185	200	215	230	人	高齢者福祉課
			146人(単年)	実績値	122	143					
				評価	× 未達成	× 未達成					
0202	一般介護予防教室や健康体操クラブなどを通じた介護予防	健康体操クラブ(ストレッチ・筋力)の参加者数(延人数)	R1	目標値	15,800	16,600	17,400	18,200	19,000	人	高齢者福祉課
			15,007人	実績値	4,849	14,806					
				評価	× 未達成	× 未達成					
年度評価	R	0201 感染予防対策を施し事業を実施したが、感染リスクの不安による利用控えから目標値を下回った。外出控え等により生活機能低下者の増加が見込まれるため、本事業に参加することの有益性を広く周知し今後も積極的に利用を働きかけていく。									
	4	0202 参加者が安心して参加できるよう感染予防対策や人数制限を行って開催したが、感染リスクの不安から参加を自粛するとの声もあり目標値を下回った。コロナ禍で外出を控えたことで筋肉量の低下等が心配されるため、転倒リスクを計測する歩行解析アプリ「トルト」を活用し、一人一人に合わせた運動の提供を行い、参加を促す。									

O3 住民相互で行う地域の支え合い			達成状況	指標数	2	2	2	2	2		
				達成数	1	0	0	0	0		
				達成率	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
			基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
0301	生活支援コーディネーターによる生活支援・介護予防の基盤整備	サービスB利用者数	R1	目標値	50	60	70	80	90	人	高齢者福祉課
			40人	実績値	67	57					
				評価	○ 達成	× 未達成					
0301	高齢者を支援するボランティアの養成	生活支援サポーターの養成数	R1	目標値	40	40	40	40	40	人	高齢者福祉課
			45人	実績値	16	29					
				評価	× 未達成	× 未達成					
年度評価	R	0301 目標値を下回ったが、総合事業の対象者の弾力化により介護認定への移行後も、ケアマネジメントを通じてサービスの利用ができるものとなったため、大幅な人数減には至らなかった。今後は介護支援事業所のケアマネジャーへの周知を積極的に行っていく。									
	4	0302 目標値を下回ったが、予定していた講座3回を実施することができた。令和5年度からは、これまで養成してきたボランティアのフォローアップを行いつつ、地域での「助け合い活動」を行う上で核となるグループ作りの勉強会を開催していく。									

O4 高齢者の権利擁護			達成状況	指標数	3	3	3	3	3		
				達成数	1	2	0	0	0		
				達成率	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
			基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
0401	地域包括支援センターを中心とした多職種協働による取組	司法書士を招いた合同相談会における相談件数	R1	目標値	14	16	18	20	22	件	高齢者福祉課
			14件	実績値	0	9					
				評価	× 未達成	× 未達成					
0402	成年後見制度の活用	成年後見人等への報酬支払助成件数	R1	目標値	3	4	5	6	7	件	高齢者福祉課
			1件	実績値	9	8					
				評価	○ 達成	○ 達成					
0403	高齢者虐待の防止	伊東市家庭内暴力及び虐待防止連絡協議会等への参加	R1	目標値	1	1	1	1	1	回	高齢者福祉課
			年1回	実績値	0	1					
				評価	× 未達成	○ 達成					
年度評価	R	0401 個人情報保護及び新型コロナウイルス感染予防のため、個別相談に適した環境を整えたが、立ち寄りて相談するという方は少なく目標を下回った。今後、相談会の周知方法の改善やミニ講話の実施など認知度の向上に向けた取組を行っていく。									
	4	0402 経済的に困窮している身寄り無し高齢者の成年後見人申立て件数が増加しているため、報酬助成申請も目標値を上回った。									
		0403 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、伊東市家庭内暴力及び虐待防止連絡協議会を書面にて開催した。各支援機関の虐待ケースを報告し、連携強化に努めた。									

O5 地域包括ケアシステムの構築			達成状況	指標数	4	4	4	4	4		
				達成数	2	3	0	0	0		
				達成率	50.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
			基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
0501	地域ケア会議による課題解決	地域包括支援センターを中心に運営する地域ケア個別会議の開催数	R1	目標値	11	13	15	17	19	回	高齢者福祉課
			15回	実績値	27	27					
				評価	○ 達成	○ 達成					
0502	在宅医療・介護連携の推進	多職種連携研修会の開催数	R1	目標値	2	2	2	2	2	回	高齢者福祉課
			1回	実績値	1	2					
				評価	× 未達成	○ 達成					
0503	認知症サポーターの養成	認知症サポーター養成講座受講者数	R1	目標値	800	900	1,000	1,000	1,000	人	高齢者福祉課
			598人	実績値	408	469					
				評価	× 未達成	× 未達成					
0504	企業及び警察の協力並びにICT機器を活用した認知症高齢者の見守り	伊東市高齢者あんしん見守りネットワーク事業登録者総数	R3.1月末	目標値	35	40	45	50	55	件	高齢者福祉課
			28件	実績値	39	47					
				評価	○ 達成	○ 達成					
年度評価	R	0501 各地域包括支援センターにて困難事例の課題解決を目的とした地域ケア会議だけでなく、地域間の課題抽出及び支援者間のネットワーク構築を目的とした地域ケア会議及び自立支援型地域ケア会議を開催したことにより、目標値を上回った。									
	4	0502 新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じ予定どおり実施できた。令和5年度以降も目標値を目指し、内容も充実していきたい。									
		0503 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回の参加人数や開催回数を制限していることもあり、目標値を下回ったが、令和3年度に比べ、開催回数や人数が増加していることから、感染状況を考慮しながら、積極的に事業を推進していく。									
		0504 目標を達成することができたので、引き続き事業の周知を図っていく。									

O6 介護保険サービスの向上			達成状況					単位	担当課	
			指標数	2	2	2	2			2
			達成数	0	0	0	0	0		
			達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7			
O601 介護給付費適正化の推進	市の指定事業所への実地指導回数	R1	目標値	32	32	32	32	32	回 以上	高齢者福祉課
		23回	実績値	6	22					
		評価	× 未達成	× 未達成						
O602 介護保険相談員の配置(※1)	介護保険事業所訪問回数	—	目標値	24	24	24	24	24	件 以上	高齢者福祉課
		※2	実績値	0	0					
		評価	× 未達成	× 未達成						
年度評価	R4	O601 新型コロナウイルス感染症の影響により、実地指導が難しい状況ではあったが、令和4年度も目標値を下回った。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類移行となるため、実地指導を確実に実施していきたい。								
	R4	O602 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業所へ訪問しての相談・支援ができなかった。令和5年度は、訪問時期など、受け入れ側に負担とならない工夫をして、実施していきたい。								

※2 介護保険相談員の配置は、令和元年度からの新規事業であるが、新型コロナウイルス感染症拡大により事業所への訪問実績がないため、基準値は一となっている。また、目標値は、新型コロナウイルス感染症がなかった場合の設定としている。(月2回×12か月=24件)

O7 介護人材の育成			達成状況					単位	担当課	
			指標数	2	2	2	2			2
			達成数	0	0	0	0	0		
			達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7			
O701 基準緩和型サービス研修による人材の養成	基準緩和型サービス研修の育成数	R1	目標値	50	50	50	50	50	人 以上	高齢者福祉課
		48人	実績値	25	27					
		評価	× 未達成	× 未達成						
O702 養成した人材を必要とする介護事業所とのマッチング	上記受講者の内の事業所採用者数	R1	目標値	10	10	10	10	10	人 以上	高齢者福祉課
		9人	実績値	7	6					
		評価	× 未達成	× 未達成						
年度評価	R4	O701 新型コロナウイルス感染予防のため、研修の人数の定員を制限していることから、目標値を下回った。受講希望の多い研修であるので、感染予防に配慮しつつ、実施方法等の見直しを図っていきたい。								
	R4	O702 養成した人材と介護事業者との意識のギャップによって、マッチングに至らないケースも散見されたため、養成した人材の介護知識・技術向上意欲の増進を図り、介護事業者に人材育成の啓発活動を行っていく。								

担当課	社会福祉課	施策2-6の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	6 障がい者福祉の充実	指標数	13	13	13	13	13
目指す姿	障がい者（児）・その家族にとって障がい者（児）が安心して生活することができる	達成数	9	8	0	0	0
		達成率	69.2%	61.5%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標（KPI）	指標数	4	4	4	4	4	単位	担当課	
		達成数	3	3	0	0			0
		達成率	75.0%	75.0%	0.0%	0.0%			0.0%
成果指標 1	相談支援事業所の相談件数	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	件	社会福祉課
		R1	目標値	8,100	8,200	8,300	8,400		
		7,920件	実績値	8,295	10,467			以上	
目標値の考え方		平成28年度から令和元年度までの前年度対比では、その年度により増減が異なるが、総数全体は増加している。一方で相談を受ける事業所については新規事業所がなく、職員体制の変更がない状況である。そのため、令和元年度から毎年約100人の増加を見込んだ。							
成果指標 2	障がい福祉サービス支給決定者数（実数）	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	人	社会福祉課
		R1	目標値	603	610	617	624		
		587人	実績値	630	655			以上	
目標値の考え方		障がい福祉サービス支給決定者数は平成29年度559人、平成30年度573人、令和元年度587人と毎年10数人程度増加している。障がい者の高齢化（65歳到達）により、障害福祉サービスから介護保険のサービスへの移行も毎年微増している。そのため、令和3年度から毎年度7人程度の増加を見込んだ。							
成果指標 3	市内企業の障がい者雇用率（年度末数値）	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	%	社会福祉課
		R1	目標値	2.10	2.15	2.20	2.25		
		2.02%	実績値	2.29	2.07			以上	
目標値の考え方		令和3年4月に法定雇用率が2.3%に変更される。本市の実績は平成30年度が1.96%、令和元年度が2.02%となっている。その上昇率に近い0.05%を毎年度の上昇率と見込み、令和3年度を2.10%とし、計画期間内での目標達成を目指す。毎年度0.05%の上昇率とした。							
成果指標 4	障がい福祉サービス利用後の一般就労者数	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	人	社会福祉課
		R1	目標値	2	2	2	4		
		3人	実績値	1	3			以上	
目標値の考え方		第6期障がい福祉計画（令和3年度から令和5年度）では令和元年度実績を基に国の基本方針（1.23%以上）を踏まえ3年度で6人としている。また、同計画でもハローワーク等の関係機関との連携を強化し、一般就労への移行を努めることとしている。そのため、令和6年度以降の一般就労移行者を増やすため、令和6、7年度の数値を設定した。							
R4年度	1（実績評価）・電話による相談件数が多くなっている。 (次年度修正点) ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、電話相談が増加している。今後も相談支援事業所の周知を行う。								
	2（実績評価）・障害福祉サービス利用者数は増加している。 (次年度修正点) ・今後も相談支援事業所等からの報告を受け、障がい福祉サービスの必要な方へ支給決定を行う。								
	3（実績評価）・令和3年に企業の合併等により、ハローワーク伊東に報告する対象企業が増えたことにより、障がい者雇用率が増えた。しかし、令和4年は本社の譲渡等により、同報告対象企業が変更したため、障がい者雇用率が大きく減少した。 (次年度修正点) ・ハローワーク伊東等と連携を強化し、法定雇用率の確保を目指す。								
	4（実績評価）・障害者就労・生活支援センターが2人の就労の支援を行った。 (次年度修正点) ・引き続き、ハローワーク伊東等と連携を図る。								

2 基本的な取組（2桁コード）・主な内容（4桁コード）				指標数	9	9	9	9	9	※ 基本的な取組・主な内容の達成状況
				達成数	6	5	0	0	0	
				達成率	66.7%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
O1 相談体制及び情報提供の充実	達成状況			指標数	3	3	3	3	3	
				達成数	3	2	0	0	0	
				達成率	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	
					R3	R4	R5	R6	R7	単位 担当課
O101 相談支援の充実	相談支援事業所における専門職の割合	R1 100%	目標値	100	100	100	100	100	% 社会福祉課	
			実績値	100	100					
			評価	○ 達成	○ 達成					
O102 各相談会の広報への掲載	広報いとう及びホームページへの掲載回数	R1 12回	目標値	12	12	12	12	12	回 社会福祉課	
			実績値	12	12					
			評価	○ 達成	○ 達成					
O103 障がい福祉サービスについての情報提供の充実	新規障害福祉サービス利用者数	R1 86人	目標値	80	70	65	60	55	人 社会福祉課	
			実績値	81	57					
			評価	○ 達成	× 未達成					
年度評価 R4	O101 令和4年度も相談支援事業所の計画相談員がすべての相談を行った。									
	O102 補聴器及び身体、知的、精神障害の相談会を掲載した。									
	O103 目標値を下回ったものの、これまで障がい福祉サービスを利用していなかった対象者に周知することで、新規利用に繋がった。その結果、継続者を含む支給決定者数（障害福祉サービス利用者の実数）が増加していることに伴い、今後の新規障がい福祉サービス利用者数の減が見込まれることから、目標値を変更した。									

O2 障がい福祉サービスの充実				達成状況	指標数	1	1	1	1	1
				達成数	0	0	0	0	0	
				達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
主な内容		管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位 担当課
O201 熱海伊東地区（圏域）地域自立支援協議会における障がい福祉サービス事業所との協議及び連携による問題解決	熱海伊東地区（圏域）地域自立支援協議会の専門部会における事例検討会の実施回数	R1 6回	目標値	7	7	4	4	4	回 社会福祉課	
			実績値	3	0					
			評価	× 未達成	× 未達成					
年度評価 R4	O201 令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、書面開催によって課題検討が多く行われた。今後、障がい福祉サービスの充実を目的として、課題検討や講師を招いた勉強会を開催するとともに、各部会にて年1回以上は事例検討会を実施する。今後も、事例検討会以外の対応策を講じることから、目標値を変更した。									

O3 障がい者（児）への理解の促進・啓発				達成状況	指標数	3	3	3	3	3
				達成数	1	1	0	0	0	
				達成率	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
主な内容		管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位 担当課
O301 事業所授産品等の展示会・販売会の開催	障がい者による授産品の販売会の開催回数	R1 10回	目標値	11	11	11	11	11	回 社会福祉課	
			実績値	1	8					
			評価	× 未達成	× 未達成					
O302 障がい者（児）と地域の相互理解の促進	中高生に対する体験授業等及び障害者スポーツ大会の実施回数	R1 2回	目標値	2	2	2	2	2	回 社会福祉課	
			実績値	0	1					
			評価	× 未達成	× 未達成					
O303 障がい者（児）虐待防止のための啓発活動の充実	啓発活動（街頭啓発等）の実施回数	R1 1回	目標値	2	2	2	2	2	回 社会福祉課	
			実績値	2	2					
			評価	○ 達成	○ 達成					
年度評価 R4	O301 販売会を開催予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止したことにより、未達成となった。新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことに伴い、予定通り開催できるように計画していく。									
	O302 障害者スポーツ大会の開催を予定していたが、開催直前に新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止したことにより、未達成となった。新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことに伴い、予定通り開催できるように計画していく。									
	O303 障害者週間及び障害者差別解消への啓発としてポスター掲示を行った。									

O4 障がい者雇用の推進				達成状況	指標数	2	2	2	2	2
				達成数	2	2	0	0	0	
				達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
主な内容		管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位 担当課
O401 ハローワーク等の関係機関との連携	就労関係機関が参加する特別支援学校の就職相談会への参加回数	R1 2回	目標値	2	2	2	2	2	回 社会福祉課	
			実績値	2	2					
			評価	○ 達成	○ 達成					
O402 熱海伊東地区（圏域）地域自立支援協議会就労支援部会の充実	就労問題に関する事例検討会の実施回数	R1 6回	目標値	6	6	6	6	6	回 社会福祉課	
			実績値	6	16					
			評価	○ 達成	○ 達成					
年度評価 R4	O401 東部特別支援学校伊豆高原分校にて卒業生の進路相談会に参加した。									
	O402 就労部会及びそれに付随する部会に参加した。									

担当課	社会福祉課	施策2-7の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	7 地域福祉の充実	指標数	14	14	14	14	14
目指す姿	支援を必要とする人が住み慣れた地域の中で支え合い共に暮らすことができる 地域の多くの人々が地域福祉活動等へ参加することで地域が活性化される	達成数	9	8	0	0	0
		達成率	64.3%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)	「地域内の助け合いなどの地域福祉の充実」に満足している市民の割合 (市民満足度調査)	指標数	2	2	2	2	2		
		達成数	1	0	0	0	0		
		達成率	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
成果指標 1	「地域内の助け合いなどの地域福祉の充実」に満足している市民の割合 (市民満足度調査)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R2	目標値	64.0	64.0	64.0	65.0	65.0	%
		63.2%	実績値	64.3	62.4				
			評価	○ 達成	× 未達成				
目標値の考え方	平成30年度実績63.4%、令和元年度実績59.0%で、令和元年度以前3年間の平均割合が61.53%。年度により評価に差があるため、安定した評価が得られるよう業務に取り組み、基準値から2%以上の上昇が達成できるよう65.0%以上とした。								
成果指標 2	ボランティアセンターによるボランティア活動あっ旋件数	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R1	目標値	25	30	40	50	60	件
		18件	実績値	8	7				
			評価	× 未達成	× 未達成				
目標値の考え方	平成30年度実績34件、令和元年度実績18件と利用数が減少傾向にあることから、地域の実情と利用者のニーズ把握に努め、ボランティア活動の利用増を目指していくため、毎年10件増の目標値設定とした。								
R4年度	1 (実績評価) ・コロナ禍で閉塞的な日常、不安を感じる日々が長く続き、多くのことが疎遠になってしまったことが、一人ひとりの不安を生み「満足していない」数値に現れたと思われる。 (次年度修正点) ・新型コロナウイルス感染症の影響で人と人との関わり合いが薄れ、相談や支援が行き届かなくなっていることから、まずは地域福祉に関する広報活動を積極的に行い、関わり合いができる環境に戻れるよう努めていく。								
	2 (実績評価) ・コロナ禍であったこともあり、積極的な周知活動等は控えていたため、利用数が伸びることはなかった。 (次年度修正点) ・新型コロナウイルス感染症が収束してきたことを踏まえ、ボランティア活動に関する周知を積極的に行い、利用者の増加を図る。								

2 基本的な取組 (2桁コード) ・主な内容 (4桁コード)	指標数	12	12	12	12	12			※ 基本的な取組・主な内容の達成状況		
	達成数	8	8	0	0	0					
	達成率	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%					
O1 社会福祉関係団体が行う地域福祉活動の支援	達成状況	指標数	1	1	1	1	1				
		達成数	0	0	0	0	0				
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課		
			R1	目標値	2,400	2,400	1,000	1,200	1,500	人	社会福祉課
			0101	子ども・高齢者・障がい者の地域交流が図られるイベントの推進	交流イベント参加者数	2,344人	実績値	0	0		
							評価	× 未達成	× 未達成		
年度評価	R4	0101 令和4年度は台風接近により事業が中止。新型コロナウイルス感染症や台風など、外的な要因により中止が続いているため、引き続き安全面を考慮し開催を行う。令和5年度はコロナ禍を経てイベント形態も以前と変わり、ブース間の距離をとり感染症対策も継続するなど、全体的に規模の縮小化を図ることから、令和5年度の目標値を修正するとともに、安全面に配慮しつつ、段階的な増加を目指すものとして、令和6年度以降の目標値を修正する。									

O2 介護・障がい福祉事業所における専門職不足の解消	達成状況	指標数	1	1	1	1	1				
		達成数	1	1	0	0	0				
		達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課		
			R1	目標値	10	10	30	-	-	人	社会福祉課
			0201	UIターン等により市内事業所に就業する有資格者に対する公的支援の実施	「はじめよう!ITO新生活応援事業」申請者数	R2から募集3年間で30人(移住者)	実績値	47	38		
							評価	○ 達成	○ 達成		
年度評価	R4	0201 前年度に比べ申請者は減ったが、目標値を超えることができた。									

O3 福祉ボランティアの養成	達成状況	指標数	3	3	3	3	3						
		達成数	2	2	0	0	0						
		達成率	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%						
主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課				
			R1	目標値	15	15	15	15	15	人	社会福祉課		
			0301	新規登録のための養成講座の開催	手話奉仕員養成講座への受講者数	13人	実績値	15	12				
							評価	○ 達成	× 未達成				
			0302	登録者へのスキルアップ研修の開催	登録手話奉仕員基礎研修、点字、音訳講習会受講者数	21人	目標値	25	25	25	25	人	社会福祉課
							実績値	11	25				
							評価	× 未達成	○ 達成				
			0303	情報共有のための連絡会の開催	市内ボランティア団体による交流及び情報交換会の開催	11回	目標値	10	10	10	10	回	社会福祉課
							実績値	12	13				
							評価	○ 達成	○ 達成				
年度評価	R4	0301 手話奉仕員養成講座(入門編)の募集を広報いとう及び市内新聞に掲載したが、参加者が目標値に達しなかった。今後も手話奉仕員養成講座の開催時期や周知方法を検討しながら、手話奉仕員を養成する。 0302 音訳講習会を再開した。 0303 コロナ禍においても情報交換に努めるべく、感染拡大防止に努めながら情報交換会を実施した。											

04	民生委員児童委員による避難行動要支援者への支援活動		達成状況		指標数	2	2	2	2	2	単位	担当課
			達成数	2	2	0	0	0				
			達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
主な内容		管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7				
0401	地域の避難行動要支援者の実情把握	実情把握のための名簿の配付状況	R2	目標値	100	100	100	100	100	%	社会福祉課	
			100%	実績値	100	100						
			評価	○ 達成	○ 達成							
0402	必要な支援の実施	名簿登録者のうち、必要な対象者への個別計画票の作成状況	R2	目標値	100	100	100	100	100	%	社会福祉課	
			100%	実績値	100	100						
			評価	○ 達成	○ 達成							
年度評価	R	0401 民生委員児童委員に対し避難行動要支援者名簿を配付したことで、地域住民の実態把握や見守り活動に活用することができた。										
	4	0402 名簿情報の更新を行い、避難支援体制の整備に向けて、対象者の情報収集に努めた。										

05	生活困窮者等に対する相談支援の実施		達成状況		指標数	5	5	5	5	5	単位	担当課
			達成数	3	3	0	0	0				
			達成率	60.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
主な内容		管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7				
0501	自立相談支援	月当たりの平均新規相談者件数	R1 国目安値 人口10万人 当たり16件	目標値	11	11	11	11	11	件 以上	社会福祉課	
			実績値	21	14							
			評価	○ 達成	○ 達成							
0502	家計改善支援	家計再生プラン作成件数/自立相談支援プラン策定件数	H30~R2	目標値	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	% 以上	社会福祉課	
			32.79%	実績値	26.0	25.0						
			評価	× 未達成	× 未達成							
0503	住居確保支援	住居確保給付金支給件数	R1 国目安値 人口10万人 当たり6件	目標値	4	4	4	4	4	件 以上	社会福祉課	
			実績値	24	4							
			評価	○ 達成	○ 達成							
0504	一時生活支援	仮住居の確保数	R2	目標値	2	2	2	2	2	部屋 以上	社会福祉課	
			2部屋	実績値	2	2						
			評価	○ 達成	○ 達成							
0505	就労準備支援事業	支援者数	H27~R1 年平均 3.2人	目標値	5	5	4	4	4	人 以上	社会福祉課	
			実績値	0	1							
			評価	× 未達成	× 未達成							
年度評価	R	0501 件数は前年度の2/3に減少したが、依然としてコロナ禍の影響を受け、目標値を上回った。										
	4	0502 コロナ禍の長期化の影響を受けた離職や収入減による支援対象者が多く、家計改善を要する対象者の占める割合が低かったため目標値を下回った。引き続き、支援対象者への対応の中で家計改善が必要とされるケースについては、家計再生プランの作成を積極的に勤めていく。										
		0503 件数は前年度の1/6にまで減少したが、年間を通して支給決定しており、今後も一定数の申請・支給決定が予想される。										
		0504 前年度に引き続き、特定非営利活動法人が運営する一時生活支援事業に県内11市と共同で単年度で契約し、仮住居を安定的に確保することができた。										
		0505 支援対象者となる稼働年齢層が減少傾向にあることから目標値をやや下方修正するとともに、事業の周知が不十分だったことも考えられるため、改めて、支援対象者となり得るケースに対しては積極的に事業利用を促す等、支援対象者の掘り起こしを図っていく。										

担当課	市民課・社会福祉課・教育指導課	施策2-8の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	8 多様性のある社会の実現	指標数	10	10	10	10	10
目指す姿	市民がお互いの個性と多様性を認め合い、いきいきと暮らすことができる	達成数	5	4	0	0	0
		達成率	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)	指標数	1	1	1	1	1			
	達成数	0	0	0	0	0			
	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
成果指標	「お互いの個性と多様性を認め合う社会の実現」に満足している市民の割合 (市民満足度調査)	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R2	60.2	61.4	62.6	63.8	65.0	%	市民課
59.2%	実績値	57.0	54.6						
目標値の考え方	お互いの個性と多様性を認め合う社会の実現に満足している市民の割合は、令和2年度からの調査項目であり、各年度1%程度の上昇を見込み、65.0%とした。								
R4年度	(実績評価) ・令和4年度実施の市民満足度調査結果は実績値54.6%で、目標値及び基準値よりも低い結果となり、「お互いの個性と多様性を認め合う社会の実現」に満足している市民の割合を増やすことができなかった。 (次年度修正点) ・各分野の基本的な取組において管理指標目標値を適宜見直し、回数を管理指標としているものについては確実に実行する。								

2 基本的な取組 (2桁コード) ・主な内容 (4桁コード)	指標数	9	9	9	9	9			※ 基本的な取組・主な内容の達成状況	
	達成数	5	4	0	0	0				
	達成率	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%				
O1 人権を尊重する社会の推進	達成状況	指標数	1	1	1	1	1			
		達成数	1	1	0	0	0			
		達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
	O101 人権教室等、人権に関する啓発活動の充実	啓発活動の実施回数	R2	8	10	11	11	11	回	市民課
		6回	目標値	8	10	11	11	11		
			実績値	10	11					
			評価	○ 達成	○ 達成				以上	
R4年度評価	O101 広報紙等を利用した情報発信を行うとともに、人権擁護委員の協力を得て幼稚園・小学校での人権教室、小学生の人権ポスター・花パネル展及び街頭啓発活動等を実施し、人権意識の醸成を図った。令和4年度において目標値を達成したため、令和5年度以降の目標値を引き上げる。									

O2 男女共同参画社会の推進	達成状況	指標数	1	1	1	1	1			
		達成数	0	0	0	0	0			
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
	O201 伊東市男女共同参画「あすを奏でるハーモニープラン」における取組の充実	男女共同参画社会の推進に満足している市民の割合 (市民満足度調査)	R2	66.0	67.0	68.0	69.0	70.0	%	市民課
		64.9%	目標値	66.0	67.0	68.0	69.0	70.0		
			実績値	58.5	56.4					
			評価	× 未達成	× 未達成				以上	
R4年度評価	O201 第3次プランに基づき関係各課で取組を進めるとともに、本課では街頭啓発活動や講演会の実施、ホームページ等による情報発信のほか、広報紙による継続的な啓発を実施しているが目標値未達成であった。令和5年度において一層の情報発信と継続的な啓発を行う。									

O3 配偶者等暴力防止対策の推進	達成状況	指標数	1	1	1	1	1			
		達成数	0	0	0	0	0			
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
	O301 DV防止のための啓発活動の充実	啓発活動(街頭啓発・関係機関への周知・ポスター等の掲出等)の実施回数	R1	3	3	3	3	3	回	社会福祉課
		1回	目標値	3	3	3	3	3		
			実績値	2	2					
			評価	× 未達成	× 未達成				以上	
R4年度評価	O301 前年度に引き続き、「伊東市家庭内暴力及び虐待防止連絡協議会」(書面開催)の中での啓発及び厚生労働省の「支援情報検索サイト」への相談窓口情報の掲載に留まったため、関係機関との協議等も含めて新たな啓発活動の展開を図っていく。									

O4 心ゆたかな子どもの育成	達成状況	指標数	1	1	1	1	1			
		達成数	1	0	0	0	0			
		達成率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	主な内容	管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
	O401 教育活動全体を通じた計画的、組織的な人権教育の推進	「友だちのことを思いやり行動することができる」児童生徒の割合	R2	92.0	93.0	94.0	95.0	96.0	%	教育指導課
		91.0%	目標値	92.0	93.0	94.0	95.0	96.0		
			実績値	93.1	92.8					
			評価	○ 達成	× 未達成				以上	
R4年度評価	O401 各校は、道徳の授業だけでなく、日常生活の中でも他を思いやる気持ちが育まれるように努めてきたが、目標値をわずかに下回った。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う教育活動の制限が緩和されるため、児童生徒間のかかわりが増えていくことが期待できる。このような活動を通して、思いやりの心を育てていきたい。									

05 障がい者（児）への理解の促進・啓発		達成状況	指標数	3	3	3	3	3	単位 担当課		
			達成数	1	1	0	0	0			
			達成率	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%			
主な内容		管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7			
0501	事業所授産品等の展示会・販売会の開催	障がい者による授産品の販売会の開催回数	R1	目標値	11	11	11	11	11	回	社会福祉課
			10回	実績値	1	8					
			評価	× 未達成	× 未達成						
0502	障がい者（児）と地域の相互理解の促進	中高生に対する体験授業等及び障害者スポーツ大会の実施回数	R1	目標値	2	2	2	2	2	回	社会福祉課
			2回	実績値	0	1					
			評価	× 未達成	× 未達成						
0503	障がい者（児）虐待防止のための啓発活動の充実	啓発活動(街頭啓発等)の実施回数	R1	目標値	2	2	2	2	2	回	社会福祉課
			1回	実績値	2	2					
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価	R4	0501 販売会を開催予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止したことにより、未達成となった。新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことに伴い、予定通り開催できるように計画していく。									
		0502 障害者スポーツ大会の開催を予定していたが、開催直前に新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止したことにより、未達成となった。新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことに伴い、予定通り開催できるように計画していく。									
		0503 障害者週間及び障害者差別解消への啓発としてポスター掲示を行った。									

06 障がい者雇用の推進		達成状況	指標数	2	2	2	2	2	単位 担当課		
			達成数	2	2	0	0	0			
			達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
主な内容		管理指標	基準値	R3	R4	R5	R6	R7			
0601	ハローワーク等の関係機関との連携	就労関係機関が参加する特別支援学校の就職相談会への参加回数	R1	目標値	2	2	2	2	2	回	社会福祉課
			2回	実績値	2	2					
			評価	○ 達成	○ 達成						
0602	熱海伊東地区（圏域）地域自立支援協議会就労支援部会の充実	就労問題に関する事例検討会の実施回数	R1	目標値	6	6	6	6	6	回	社会福祉課
			6回	実績値	6	16					
			評価	○ 達成	○ 達成						
年度評価	R4	0601 東部特別支援学校伊豆高原分校にて卒業生の進路相談会に参加した。									
		0602 就労部会及びそれに付随する部会に参加した。									

担当課	保険年金課、健康推進課	施策2-9の全指標達成率					
政策目標	2 誰もが健やかに暮らし活躍できるまち	年度	R3	R4	R5	R6	R7
施策分野	9 保険・年金制度の運営	指標数	15	15	15	15	15
目指す姿	制度加入者が制度の理解を深め、生涯にわたり安心して保険・年金サービスを受用できる	達成数	9	9	0	0	0
		達成率	60.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1 成果指標 (KPI)	指標数	2	2	2	2	2				
	達成数	2	2	0	0	0				
	達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
成果指標 1	制度理解の醸成等を図るための広報による周知	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R1	目標値	27	28	29	30	31	回	保険年金課
		26回	実績値	29	30					
			評価	○ 達成	○ 達成					
目標値の考え方	国民健康保険・後期高齢者医療保険・国民年金制度周知に関する広報紙記事掲載回数									
成果指標 2	公平な負担に対する意識向上の取組や適正なサービス受給のための相談会の実施	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課
		R1	目標値	54	54	54	54	54	回	保険年金課
		54回	実績値	54	54					
			評価	○ 達成	○ 達成					
目標値の考え方	国民健康保険税納付・後期高齢者医療保険料納付・国民年金受給に関する相談会開催回数									
R4年度	1 (実績評価) ・市民の理解を深めることを目的として、改正又は新制度についても適正回数の周知を実施したため、目標を達成できた。 (次年度修正点) ・関係機関との更なる連携を深め、迅速な情報収集に努める必要がある。									
	2 (実績評価) ・公平な賦課、納付、給付を目的として、適正回数の相談会等を実施したため、目標を達成できた。 (次年度修正点) ・納付相談会については、今後も必要な回数を確保するとともに、年金相談会については、遺漏無き案内を可能とするよう、職員のスキルアップに努める必要がある。									

2 基本的な取組 (2桁コード) ・主な内容 (4桁コード)	指標数	13	13	13	13	13			※ 基本的な取組・主な内容の達成状況		
	達成数	7	7	0	0	0					
	達成率	53.8%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%					
O1 情報提供の充実	達成状況	指標数	1	1	1	1	1				
		達成数	1	1	0	0	0				
		達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
		基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O101 窓口配架、広報紙、ホームページの活用、被保険者証や保険料(税)通知書へのパンフレット同封による配布	管理指標	R1	目標値	27	28	29	30	31	回	保険年金課	
			26回	実績値	36	37					
				評価	○ 達成	○ 達成					
			年度評価	R4 O101 市民の理解を深めることを目的として、改正又は新制度についても適正回数の周知を実施したため、目標を達成できた。							

O2 相談業務の充実	達成状況	指標数	4	4	4	4	4				
		達成数	3	3	0	0	0				
		達成率	75.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
O201 関係機関との連携※3	管理指標	R1	目標値	3	3	—	—	—	回	保険年金課	
			3回	実績値	1	1	—	—			—
				評価	× 未達成	× 未達成					
			O202 説明会・研修会への参加	管理指標	R1	目標値	27	27	27	27	27
27回	実績値	34				27					
	評価	○ 達成				○ 達成					
O203 窓口・電話対応	管理指標	R1				目標値	4	4	4	4	4
			4回	実績値	4	4					
				評価	○ 達成	○ 達成					
			O204 相談会の実施	管理指標	R1	目標値	54	54	54	54	54
54回	実績値	54				54					
	評価	○ 達成				○ 達成					
O205 関係機関との連携 ※3	管理指標	R1				目標値	—	—	2	2	2
			3回	実績値	—	—					
				評価	—	—					
			R4年度評価	O201 マイナンバーを活用した連携による情報提供が可能となったことで、未納者の情報提供をする機会がなくなったことから、目標未達成となった。今後もマイナンバーによる連携を行うため、管理指標を見直し、管理指標O205を新設した。							
O202 リモートや書面開催により、参加回数が確保されたため、目標を達成できた。											
O203 制度に対する理解の醸成を目的として、年度当初において年長者から配置職員にOJT研修を実施したこともあり、目標を達成できた。											
O204 公平な賦課、納付、給付を目的として、適正回数の相談会等を実施したため、目標を達成できた。											
O205 マイナンバーを活用した連携による情報提供が可能となったことで情報提供回数等が減ったため、管理指標を新設した。											

※3 マイナンバーを活用した連携による情報提供が可能となったことで情報提供回数等が減ったため、管理指標O201を改め、管理指標O205を新設した。

O3 保険料（税）収納率向上			達成状況	指標数	2	2	2	2	2		
				達成数	2	2	0	0	0		
				達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O301 口座振替等の便利な納付方法や減免制度についての周知強化	広報実施回数	R1	目標値	6	6	6	6	6	回	保険年金課	
		6回	実績値	8	11						
		評価	○ 達成	○ 達成							
O302 各種手続・相談時の案内強化	課内研修回数	R1	目標値	4	4	4	4	4	回	保険年金課	
		4回	実績値	4	4						
		評価	○ 達成	○ 達成							
年度評価 R4	O301 市民の適正な納付に加え、減免制度の利用を目的として、適正回数の周知を実施したため、目標を達成できた。										
	O302 制度に対する理解の醸成を目的として、年度当初において年長者から配置職員にOJT研修を実施したこともあり、目標を達成できた。										

O4 医療費適正化への取組			達成状況	指標数	6	6	6	6	6		
				達成数	1	1	0	0	0		
				達成率	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
主な内容	管理指標	基準値		R3	R4	R5	R6	R7	単位	担当課	
O401 ジェネリック医薬品の普及促進	ジェネリック医薬品使用割合	R1	目標値	77.0	78.0	79.0	80.0	81.0	%	保険年金課	
		75.9%	実績値	77.1	78.4						
		評価	○ 達成	○ 達成							
O402 特定健康診査の実施	受診率	R1	目標値	56.5	58.0	60.0	※	※	%	健康推進課	
		49.8%	実績値	42.2	45.3						
		評価	× 未達成	× 未達成							
O403 後期高齢者健康診査の実施	受診率	R1	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	%	健康推進課	
		31.3%	実績値	33.9	36.5						
		評価	× 未達成	× 未達成							
O404 一日人間ドックの実施	受診者数（国保）	R1	目標値	400	400	400	400	400	人	健康推進課	
		371人	実績値	315	330						
		評価	× 未達成	× 未達成							
	受診者数（後期高齢）	R1	目標値	130	150	180	180	180	人	健康推進課	
		69人	実績値	121	149						
		評価	× 未達成	× 未達成							
O405 健康指導の実施	特定保健指導実施率	R1	目標値	49.0	54.0	60.0	※	※	%	健康推進課	
		33.8%	実績値	30.5	26.3						
		評価	× 未達成	× 未達成							
年度評価 R4	O401 高額療養費の申請案内の封筒や市ホームページへの広報文掲載、保険証に貼ることができるジェネリック医薬品希望シールを保険証更新時に同封するなどの取組により目標達成できた。										
	O402 特定健診は新型コロナウイルス感染拡大の影響があるものの、勸奨等に工夫を加え受診行動に繋げるよう取り組んだことで、前年度を上回った受診率となったが、目標には至らなかった。引き続き県等の助言を受けながら、勸奨等に工夫を加え、受診対象者の行動変容を促したい。										
	O403 目標値を下回ったものの、後期高齢者健診事業では堅実な増加傾向がある。引き続き、目標達成に向けて事業周知をしていき、受診率の向上に繋げる。										
	O404 国保）応募は358人だったが、最終的に28人が未受診となった。後期）応募は172人だったが、最終的に23人が未受診となった。国保は被保険者の減少傾向に応じた検討を図り、後期は被保険者の増加に応じて定員増を図ったが定員に達しなかった。今後は応募及び被保険者の増減動向を見極めた募集定員設定等の対応を図りたい。受診者数の定員を増やしたことに伴い、目標値を修正した。										
	O405 個別対応となる特定保健指導については、経済活動を優先するなど利用を控える傾向が見られ、前年度を下回った。ICTの活用など、対象者も気軽に利用できるサービス提供に努めたい。										

※ 次期「伊東市国民健康保険第4期特定健康診査等実施計画」（令和6年開始）において定められる。